

令和6年能登半島地震における活動状況まとめ

1. 地震情報

令和6年1月1日16時10分頃に、石川県能登半島で震度7の地震を観測

- ・発生日時：令和6年1月1日（月）16時10分頃
- ・震源及び規模：石川県能登地方（深さ：16キロ） マグニチュード7.6 最大震度7
- ・各地の震度情報：震度7 石川県能登
（震度5強以上） 震度6弱 新潟県中越
震度5強 石川県、新潟県、富山県、福井県
- ・津波情報：大津波警報（令和6年1月1日16時22分）石川県能登地方
→解除（令和6年1月1日20時30分）

2. 体制状況

【本局】

- ・応援対策本部（令和6年1月9日11時00分発令）

【事務所（開建）】

- ・札幌 応援対策本部（令和6年1月9日11時00分発令）
- ・旭川 応援対策本部（令和6年1月14日08時00分発令）
- ・室蘭 応援対策本部（令和6年1月14日11時00分発令）
- ・帯広 応援対策本部（令和6年1月21日08時00分発令）
- ・稚内 応援対策本部（令和6年2月22日10時00分発令）
- ・網走 応援対策本部（令和6年2月22日14時00分発令）
- ・釧路 応援対策本部（令和6年3月6日14時00分発令）
- ・函館 応援対策本部（令和6年3月8日15時30分発令）
- ・小樽 応援対策本部（令和6年3月15日11時00分発令）
- ・留萌 応援対策本部（令和6年3月15日15時30分発令）

令和6年4月26日16時00分
に全ての応援対策本部を廃止

3. TEC-FORCE 派遣状況

1) 全体概要

延べ派遣人数 469人・日（21班）

2) 活動状況

◆高度技術指導班①（水道） 職員2名 派遣先：石川県庁

- 1月9日 11:15 出発（札幌本部）→14:55 新千歳空港発→17:00 小松空港着→
19:00 石川県庁着→19:20 石川県庁現地対策本部挨拶終了。
- 1月10日 各市町等からの支援要請を収集、とりまとめ、課題検討打合せ。
- 1月11日 各市町等からの課題とりまとめ、対策案の検討。

- 1月 12日 各市町等からの課題、被災状況とりまとめ、対策案の検討。
- 1月 13日 被災状況確認と応急復旧の打合せ。
また、国土地理院とも連携し復旧状況の管理方法を検討。
- 1月 14日 各地方整備局の調査状況とりまとめ。第2陣への引き継ぎ。
- 1月 15日 第1陣は現地業務を終え北海道へ帰還。

◆高度技術指導班②（水道） 職員2名 派遣先：石川県能登町

- 1月 19日 高度技術指導班（水道）第2陣の出発式を行った。
- 1月 21日 第2陣が北海道を出発し、現地入り。
- 1月 22日 第2陣高度技術指導班（水道）が活動を開始。四国地方整備局と引継ぎを行い、日本水道協会関西地方支部（大阪市）との業務を開始した。
- 1月 23日 金沢市企業局にて日本水道協会関西地方支部（大阪市）の引継ぎに立会。
また、今後の活動のための情報収集を行った。
- 1月 24日 第2陣高度技術指導班（水道）は悪天候のため内業を行った。
- 1月 25日 第2陣高度技術指導班（水道）は日本水道協会関西地方支部（大阪市）と能登町役場で情報収集を行った。
- 1月 26日 第2陣高度技術指導班（水道）は現地調査のほか、日本水道協会関西地方支部の大阪市や京都市と打合せを行った。
- 1月 27日 第2陣高度技術指導班（水道）は日本水道協会関西地方支部（大阪市）と現地調査や能登町役場で情報収集を行った。
- 1月 28日 第2陣高度技術指導班（水道）は能登町役場での情報収集と待機支援車の確認を行った。
- 1月 29日 第2陣高度技術指導班（水道）は現地業務を終え北海道へ帰還。

◆高度技術指導班③（水道） 職員2名 派遣先：石川県能登町

- 1月 28日 第3陣高度技術指導班（水道）が出発式を行い、現地入り。
- 1月 29日 第3陣高度技術指導班（水道）は第2陣から業務を引継ぎ、日本水道協会関西地方支部の大阪市、神戸市と打合せを行った。
- 1月 30日 第3陣高度技術指導班（水道）は日本水道協会関西地方支部（大阪市）と現地調査や能登町役場で情報収集を行った。
- 1月 31日 第3陣高度技術指導班（水道）は日本水道協会関西地方支部（大阪市）と能登町役場で情報収集を行った。
- 2月 1日 第3陣高度技術指導班（水道）は金沢市企業局で情報収集を行った。
- 2月 2日 第3陣高度技術指導班（水道）は日本水道協会関西地方支部（大阪市）と金沢市企業局で課題の対策検討を行った。
- 2月 3日 第3陣高度技術指導班（水道）は日本水道協会関西地方支部（大阪市）と給水状況の確認等を行った。
- 2月 4日 第3陣高度技術指導班（水道）は四国地方整備局と引継ぎを行った。
- 2月 5日 第3陣高度技術指導班（水道）は現地業務を終え北海道へ帰還。

◆高度技術指導班④（水道） 職員 2 名 派遣先：石川県庁

- 2月 2日 第4陣高度技術指導班（水道）の出発式を行った。
- 2月 4日 第4陣高度技術指導班（水道）が北海道を出発し、現地入り。
- 2月 5日 第4陣高度技術指導班（水道）は各市町の課題とりまとめや打合せを行った。
- 2月 6日 第4陣高度技術指導班（水道）は資料作成や今後の方針検討を行った。
- 2月 7日 第4陣高度技術指導班（水道）は復旧に向けた課題の対策検討を行った。
- 2月 8日 第4陣高度技術指導班（水道）は各市町の課題とりまとめや打合せを行った。
- 2月 9日 第4陣高度技術指導班（水道）は浄水場の現地調査などを行った。
- 2月 10日 第4陣高度技術指導班（水道）は復旧方針の打合せや資料作成等を行った。
- 2月 11日 第4陣高度技術指導班（水道）は資料作成や引継ぎを行った。
- 2月 12日 第4陣高度技術指導班（水道）は現地業務を終え北海道へ帰還。

◆高度技術指導班⑤（水道） 職員 2 名 派遣先：石川県珠洲市

- 3月 15日 第5陣高度技術指導班（水道）が出発式を行った。
- 3月 17日 第5陣高度技術指導班（水道）が北海道を出発し、現地入り。
- 3月 18日 第5陣高度技術指導班（水道）は九州地方整備局と引継ぎなどを行った。
- 3月 19日～3月 22日 第5陣高度技術指導班（水道）は、日本水道協会中部地方支部（名古屋市）と珠洲市役所での情報収集や各地区の現場確認等を行った。
- 3月 23日 第5陣高度技術指導班（水道）は現地業務を終え北海道へ帰還。

◆高度技術指導班①（港湾） 職員 1 名 派遣先：北陸地方整備局

- 1月 31日 第1陣高度技術指導班（港湾）が出発式を行った。
- 2月 1日～2月 2日 第1陣高度技術指導班（港湾）は積算業務を行った。
- 2月 5日～2月 10日 第1陣高度技術指導班（港湾）は積算業務を行った。
- 2月 19日～2月 22日 第1陣高度技術指導班（港湾）は積算業務を行った。
- 2月 26日～3月 1日 第1陣高度技術指導班（港湾）は積算業務を行った。
- 3月 2日 第1陣高度技術指導班（港湾）は現地業務を終え北海道へ帰還。

◆高度技術指導班②（港湾） 職員 1 名 派遣先：北陸地方整備局

- 3月 1日 第2陣高度技術指導班（港湾）が出発式を行った。
- 3月 4日～3月 8日 第2陣高度技術指導班（港湾）は設計書作成業務を行った。
- 3月 11日～3月 15日 第2陣高度技術指導班（港湾）は設計書作成業務を行った。
- 3月 18日～3月 19日 第2陣高度技術指導班（港湾）は設計書作成業務を行った。
- 3月 21日～3月 22日 第2陣高度技術指導班（港湾）は設計書作成業務を行った。
- 3月 25日～3月 28日 第2陣高度技術指導班（港湾）は設計書作成業務を行った。
- 3月 29日 第2陣高度技術指導班（港湾）は現地業務を終え北海道へ帰還。

◆第1陣 先遣隊(4名)・被災状況調査班(砂防)(4名×3班) 派遣先：北陸地方整備局管内

- 1月13日 先遣隊が北海道を出発し、現地入り。
- 1月14日 先遣隊が北陸地方整備局で活動開始。注意事項や調査進捗状況等を確認。
被災状況調査班(砂防)の3班が北海道を出発し、現地入り。
- 1月15日 被災状況調査班(砂防)の3班が連携する建設コンサルタンツ協会北海道支部と共に活動拠点入り。被災状況調査箇所の確認と打合せを行った。
(悪天候のため外業は無し)
- 1月16日 被災状況調査班(砂防)の3班が建設コンサルタンツ協会北海道支部と現地調査を開始。石川県能登町で5箇所の調査を行った。
- 1月17日 被災状況調査班(砂防)の3班が建設コンサルタンツ協会北海道支部と石川県能登町で6箇所の調査を行った。調査には、ドローンやレーザー距離計などのICT機器を活用した。
- 1月18日 全ての班が悪天候のため内業を行った。先遣隊と被災状況調査班(砂防)の3班による今後の計画に関する打合せや、調査結果のとりまとめを行った。
- 1月19日 被災状況調査班(砂防)の3班が建設コンサルタンツ協会北海道支部と石川県能登町で13箇所の調査を行った。
- 1月20日 被災状況調査班(砂防)の3班は、これまでの調査結果とりまとめを行った。
- 1月21日 第1陣先遣隊は現地業務を終え北海道へ帰還。
- 1月22日 第1陣被災状況調査班(砂防)の3班は現地業務を終え北海道へ帰還。

◆第2陣 先遣隊(5名)・被災状況調査班(砂防)(4名×3班) 派遣先：北陸地方整備局管内

- 1月19日 第2陣先遣隊が出発式を行った。
- 1月20日 第2陣先遣隊が北海道を出発し、現地入り。第1陣先遣隊と引継ぎを行った。
- 1月21日 第2陣被災状況調査班(砂防)の3班が出発式を行った。
第2陣被災状況調査班(砂防)の3班は北海道を出発し、現地入り。第1陣被災状況調査班(砂防)と建設コンサルタンツ協会北海道支部との引継ぎや調査箇所の打合せ、検討を行った。
- 1月22日 第2陣先遣隊を1名追加派遣するため、出発式を行った。隊員は北海道を出発し、現地入り。
第2陣被災状況調査班(砂防)の3班は建設コンサルタンツ協会北海道支部と石川県輪島市で7箇所の調査を行った。
- 1月23日 第2陣被災状況調査班(砂防)の3班は建設コンサルタンツ協会北海道支部と、調査結果のとりまとめ及び今後の調査箇所について検討を行った。
そのほか各地方整備局から派遣される隊員と待機支援車の運用調整を実施。
(悪天候のため外業は無し)
- 1月24日 第2陣先遣隊は、調査箇所の検討や待機支援車の運用ルール案作成、配置調整等を行った。
第2陣被災状況調査班(砂防)の3班は悪天候のため内業を行った。
- 1月25日 第2陣被災状況調査班(砂防)の3班は建設コンサルタンツ協会北海道支部と石川県輪島市で13箇所の調査を行った。

- 1月 26日 第2陣被災状況調査班(砂防)の3班は石川県輪島市で9箇所の調査を行った。また、能登町役場でこれまでの調査結果を町長に手交した。
- 1月 27日 第2陣被災状況調査班(砂防)の3班は調査結果のとりまとめを行った。
- 1月 28日 第2陣先遣隊は現地業務を終え北海道へ帰還。
第2陣被災状況調査班(砂防)の3班は調査結果のとりまとめ及び第3陣被災状況調査班(砂防)への引継ぎを行った。
- 1月 29日 第2陣被災状況調査班(砂防)の3班は現地業務を終え北海道へ帰還。

◆第3陣 先遣隊(5名) 派遣先：北陸地方整備局管内

- 1月 26日 第3陣先遣隊が出発式を行った。
- 1月 27日 第3陣先遣隊が北海道を出発し、現地入り。第2陣先遣隊と引継ぎを行った。
- 1月 28日 第3陣先遣隊は今後の調査箇所の調整を行った。
- 1月 29日 第3陣先遣隊は河川調査箇所や、ドローンによる調査箇所の調整を行った。
- 1月 30日 第3陣先遣隊は砂防と河川の調査箇所について検討を行った。また、待機支援車の調整を行った。
- 1月 31日 第3陣先遣隊は砂防と河川の今後の調査について打合せを行った。
- 2月 1日 第3陣先遣隊は今後の日程調整や待機支援車の調整を行った。
- 2月 2日 第3陣先遣隊は報告書とりまとめ方法の調整や待機支援車の調整を行った。
- 2月 3日 第3陣先遣隊は現地情報のとりまとめや待機支援車の調整を行った。
- 2月 4日 第3陣先遣隊は報告書のとりまとめや待機支援車の調整を行った。
- 2月 5日 第3陣先遣隊は現地業務を終え北海道へ帰還。

◆第3陣 被災状況調査班(砂防)(4名) 派遣先：北陸地方整備局管内

- 1月 28日 第3陣被災状況調査班(砂防)は出発式を行い、現地入り。
- 1月 29日 第3陣被災状況調査班(砂防)は石川県穴水町で10箇所の調査を行った。
- 1月 30日 第3陣被災状況調査班(砂防)は石川県穴水町で3箇所の調査を行った。
- 1月 31日 第3陣被災状況調査班(砂防)は石川県輪島市の調査箇所へ向かったが、道路未啓開により調査が出来なかった。その後、内業を行った。
- 2月 1日 第3陣被災状況調査班(砂防)はこれまでの調査結果とりまとめを行った。
輪島市の未調査箇所は道路未啓開のため、今回の調査班では対象外となった。
- 2月 2日 第3陣被災状況調査班(砂防)はこれまでの調査結果とりまとめを行った。
- 2月 3日 第3陣被災状況調査班(砂防)は能登町役場でこれまでの調査結果を手交した。
- 2月 4日 第3陣被災状況調査班(砂防)は輪島市と穴水町へこれまでの調査結果を手交した。
- 2月 5日 第3陣被災状況調査班(砂防)は現地業務を終え北海道へ帰還。

◆第1陣 被災状況調査班(河川)(4名) 派遣先：北陸地方整備局管内

- 1月26日 第1陣被災状況調査班(河川)は出発式を行った。
- 1月28日 第1陣被災状況調査班(河川)は北海道を出発し、現地入り。
- 1月29日 第1陣被災状況調査班(河川)は金沢河川国道事務所にて、調査箇所の打合せを行った。
- 1月30日 第1陣被災状況調査班(河川)は石川県輪島市で4河川の調査を行った。
- 1月31日 第1陣被災状況調査班(河川)は石川県輪島市で4河川の調査を行った。
- 2月1日 第1陣被災状況調査班(河川)は石川県輪島市で1河川の調査を行った。
また、調査結果のとりまとめを行った。
- 2月2日 第3陣被災状況調査班(河川)はこれまでの調査結果とりまとめを行った。
- 2月3日 第3陣被災状況調査班(河川)は金沢河川国道事務所にて、調査結果の打合せを行った。
- 2月4日 第3陣被災状況調査班(河川)は報告書等のとりまとめを行った。
- 2月5日 第3陣被災状況調査班(河川)は現地業務を終え北海道へ帰還。

◆第3陣 先遣隊(待機支援車)(1名) 派遣先：北陸地方整備局

- 2月2日 第3陣先遣隊(待機支援車)が出発式を行った。
- 2月4日 第3陣先遣隊(待機支援車)が北海道を出発し、現地入り。引継ぎを行った。
- 2月5日 第3陣先遣隊(待機支援車)は待機支援車の稼働状況確認や配置調整を行った。
- 2月6日 第3陣先遣隊(待機支援車)は待機支援車の新規要望対応等を行った。
- 2月7日 第3陣先遣隊(待機支援車)は待機支援車の整備や配置等の調整を行った。
- 2月8日 第3陣先遣隊(待機支援車)は待機支援車の配置調整を行った。
- 2月9日 第3陣先遣隊(待機支援車)は待機支援車の予約や配置調整を行った。
- 2月10日 第3陣先遣隊(待機支援車)は待機支援車の要望や使用状況の確認を行った。
- 2月11日 第3陣先遣隊(待機支援車)は待機支援車の整備調整を行った。
- 2月12日 第3陣先遣隊(待機支援車)は待機支援車の配置調整を行った。
- 2月13日 第3陣先遣隊(待機支援車)は現地業務を終え北海道へ帰還。

◆第4陣 先遣隊(待機支援車)(1名) 派遣先：北陸地方整備局

- 2月9日 第4陣先遣隊(待機支援車)の出発式を行った。
- 2月12日 第4陣先遣隊(待機支援車)が北海道を出発し、現地入り。引継ぎを行った。
- 2月13日 第4陣先遣隊(待機支援車)は待機支援車の要望確認や配置調整を行った。
- 2月14日 第4陣先遣隊(待機支援車)は待機支援車の整備調整を行った。
- 2月15日 第4陣先遣隊(待機支援車)は待機支援車の配置調整を行った。
- 2月16日 第4陣先遣隊(待機支援車)は待機支援車の整備と配置の調整を行った。
- 2月17日 第4陣先遣隊(待機支援車)は待機支援車の新規要望調整を行った。
- 2月18日 第4陣先遣隊(待機支援車)は待機支援車の整備調整を行った。
- 2月19日 第4陣先遣隊(待機支援車)は今後の活動について調整を行った。
- 2月20日 第4陣先遣隊(待機支援車)は現地業務を終え北海道へ帰還。

◆第5陣 先遣隊(待機支援車) (1名) 派遣先：北陸地方整備局

- 2月 16日 第5陣先遣隊(待機支援車)の出発式を行った。
- 2月 19日 第5陣先遣隊(待機支援車)が北海道を出発し、現地入り。引継ぎを行った。
- 2月 20日～2月 26日 第5陣先遣隊(待機支援車)は待機支援車の配置調整や資料作成、引継ぎ等を行った。
- 2月 27日 第5陣先遣隊(待機支援車)は現地業務を終え北海道へ帰還。